患者氏	名:	様 入院病棟:病	棟 主治医: 受け	持ち看護師:	No 1
日付	/				/
入院日数		1日目		2 日目	
イベント	入院前日:自宅	入院前:自宅	入院:処置前	処置後	退院日
		□吐き気がなく、二フレックを全量飲める	□淡黄色の水様便になる	□腹痛がおこらない	□排便を自分で観察し、異常を発
目標		□淡黄色の水様便になる		□出血がない	見できる
毎日看護師と				□脈と血圧に変動がない	□腹痛がなく経過できる
評価します				□安静・絶食・水分のみの許可が守	□退院後の生活の注意点がわかる
				られる	
内服 注射	・ワーファリン・パナルジン等の抗凝	・心臓病、高血圧、脳梗塞、喘息薬を内服	8	・薬を飲まれている方は、処	・抗凝固剤の再開日を確認し、お
	固剤や血糖降下剤を使用している	している方は6時に内服して下さい		置後から内服して下さい	伝えします
	方は申し出てください	・血糖のお薬を飲んでいる方は内服しな			
	・医師の指示のもと、休薬日時をお知	いで下さい			
	らせします				
/口/尔	・21:00 水の下剤 1 本と 500ml 程度	・6:00 吐き気止め1錠内服	・点滴の針を刺します	 ・終了後は車椅子で病室に戻ります	・食事摂取後に腹痛や出血がなけ
	の水分を摂ってください	・6:30、7:00、7:30、8:00 ニフレッ	・検査着に着替えます	一、ベータは半何」で例至に戻りより	れば点滴の針を抜きます
	※就寝前に、ニフレックを作成し冷蔵	クを 500ml ずつ飲んでください	・13 時頃から点滴をします		
	しておくと飲みやすくなります		・連絡がきたら、歩いて内視鏡室に向かいます		
&b-L		・絶食(少量の水は可)			
	 ※21:00 以降食事は摂れません				出ます
	 ※処置 3 日前からは、海藻類・種や繊		・絶食(少量の水は可)		・退院後は米飯に変更してもかま
	維質の多い果物・野菜・きのこ類・ゴ				いません
	マ等は摂らないでください		退院基準:腹痛、下血など	の腹部症状を認めない	
LILANI					
排泄			ニフレックを追加または浣腸をする事もあります		
安静 活動		・自由 		・トイレ/洗面のみ	・自由
説明 指導		・便が水様で透明になったら、入院の準備	・同意書を提出してください	・処置後の便に血が混ざったりお腹	・次回受診予約・退院精算をして
		をして病院に来てください	・診断書が必要な方は前もって申し出てください	が張ってきたり、痛い時は看護師	午前中の退院となります
		※11:00 を過ぎて便がきれいにならない	・心臓病、高血圧、緑内障、前立腺肥大のある方は	に知らせて下さい	・退院後の生活については
		場合は、病院に来ていただき入院手続き	申し出てください	・処置後初めての歩行時には必ず看	パンフレットを用いて説明し
		後にその旨を病棟看護師に伝えてくだ	・貴金属をつけている方は事前にはずして下さい	護師が付き添い確認をします	ます
		さい	・体内に金属がある時は申し出てください	・ナースコールをお願いします	